

## ごあいさつ

令和7年度（2025年度）がスタートしました。

歴代の卒業生や保護者、教職員や地域の皆様、そして関係諸機関の皆様に愛され、歴史と伝統を引き継いできた本校は、創立153周年を迎えました。この歴史と伝統の伊丹小学校の教職員一同は、これまでとこれから、子どもたちを明るい未来へとつなぎ、自立して未来を生き抜く力を持った伊丹っ子に育てる教育に携わらせていただいているということに感謝し、全力で取り組んでまいります。

さて、今年度は、児童数1,120名、1～6年生が計33学級、特別支援学級が10学級の計43学級でスタートします。

今年度の学校教育目標は、昨年度までの『よい子 強い子 伊丹の子～徳・知・体の調和のとれた心豊かなたくましい子の育成～』に『未来につながるきずなの学校』を加えました。これは、子どもたちと多様なひと・もの・ことをつなぎ、子どもたちに学校や友だち、先生との生活、学ぶことの楽しさを体感させ、物事に主体的に取り組む力をつけさせたい。また、昨年度の児童会目標『きのうよりも成長 ずっと心やさしく なにごとにも全力 伊丹っ子』にあわせて全校で取り組んだ『きずな』の木の実（仲間とともにチャレンジしたり達成したりできたことを実にして掲示する取り組み）を継続し、学級や学年で協働することの喜びを感じさせたいと考えたからです。子どもたちや学校に関わる人すべてが、きずなを深め、自他の命や心を大切にしながら、よりよい未来に向け進んでいけるよう、温かな笑顔あふれる明日も行きたい学校になるよう取り組んでまいります。

さらに、保護者や地域の皆様との「横のつながり」や就学前施設、中学校との「縦のつながり」も積極的に進め、社会総掛かりで子どもたちの成長を支えていきたいと願っています。

今後とも皆様のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。



令和7年4月1日

伊丹市立伊丹小学校長 奥村 智香子